

2月8日 放送朝会

今日の校長先生の講話は、「**学習したことを生活の中で使って活かす**」というお話がありました。

みなさんは、「**他山の石**」という言葉を知っていますか？

中国の古い書物「詩経」に「他山の石」という言葉が出てきます。これは、「ほかの山から出た悪い石も自分の宝石を磨くのに使いなさい。」という意味から、「**他人のつまらない言葉や行い、誤りや失敗などにも、そこから学んで自分の知恵や得を磨く助けとなるところがある。**」という意味で使われています。

実は、この「他山の石」という言葉を、柳島小のあるクラスの授業を見ている時に、学級の子供が「人の振り見て我が振り直せ」という場面で使っていました。**自分が学習した言葉を日常生活の場面で使うことで、学びは深くなります。**ぜひこれからも習った言葉、学んだ言葉を生活の中で使って、活かしていきましょう。

校長先生のお話の後、今日から一緒に過ごしていただく新しい学習支援員の先生の紹介がありました。一緒に授業をしたり、休み時間に遊んだり楽しい時間を過ごしてくれます。

最後に今週の週番の先生から、今週の生活のめあて「**友達と協力して取り組もう**」についてのお話がありました。先週の休み時間を見ていると、友達と誘い合って遊んでいたりと、他学年で怪我をした子を気遣ったり、先生に伝えてくれたり、保健室に連れ添ったりする姿を見ることができました。でも、そのような人たちが多くいる反面、休み時間の終わり 5 分前になってもまだ遊んでいる人もいました。仲良く遊ぶことは大切ですし、多くの人ができると思います。ただし友達と正しいことを一緒に声を掛け合っているでしょうか？ 給食の時間や掃除の時間にクラスの友達と協力して仕事をしている人もいれば、つついお話しに夢中になって忘れてしまっている人もいます。声かけあって一緒に良いことができる友達をたくさん作りましょう。